

1 学校の重点目標

- ・ 個に応じた指導法の研究を進め、主体的・対話的で深い学びのある授業を実践する。
- ・ 汗を流して働く活動の充実を図り、思いやりや社会性などの豊かな心を育成する。
- ・ たくましい体力・気力づくりと健康・安全意識を高める教育を推進する。

2 課題と改善策

	評価項目	評価	評価結果と改善方策
学校経営	教育目標の具現化・教育課程の改善・充実	2.8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県小学生人権作文コンテスト優秀賞やMOA美術館全国児童作品展奨励賞など自信を付けさせる取組が推進できた。 ・ 係や委員会など複数体制ですすめている。今後、児童数、職員数の減少に伴い、校務分掌も統合していく必要がある。
	校務分掌組織の機能化と活力ある教育活動の推進	3.0	
学習指導	授業・教育内容の改善	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ ロイロノートやデジタルドリルの活用が少しずつ進んでいる。 ・ その学年で身に付けるべき学習内容が身に付いていない子どもが多い。基礎学力の定着のために具体的な対策をとりたい。 ・ 校内読書月間を活用し、本に親しむ機会を意図的に作った。子どもたちは、意欲的に読書に取り組んでいた。
	基本的な学習習慣の形成・家庭学習の充実	2.8	
	読書指導の充実	3.5	
生徒指導	学級経営の充実	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒指導事案にチームで対応することができた。しかし、事後対応になってしまったので、今後は早期対応を心がけたい。 ・ 異学年交流をするなかで、クラスや学年を超えた交流が図られている。さらに思いやりの心を育てたい。
	基本的な生活習慣/心に届く生徒指導	3.1	
	道徳教育・特別活動の充実/ふれあい活動の推進	3.0	
保健指導	教科体育の充実・体力作りの推進	3.3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長縄大会に向けて頑張っていた。目標をもたせ、計画的に取り組むことが達成感や満足感につながった。 ・ 2学期は暑い日が続いたので、熱中症にならないように運動会練習も注意しながら行った。大きな事故等もおこらずほっとした。
	生活習慣の育成	3.2	
	安全指導/給食指導	3.2	
その他	幼保小連携/特別支援教育の推進	3.1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動会には、熱中症予防や対応のため常に医療従事者が本部テントに待機する体制が整った。PTAの協力が有り難かった。 ・ 充実した校内研修が実施できた。研究公開や短研など、もっと校外の研修でも学ぶ機会を増やしたい。
	人権同和教育の推進	3.1	
	ふるさと教育・人材活用	3.2	
	A E A活用・異文化理解	3.3	
	学校園・清掃指導	3.4	
	P T A活動の充実	2.9	
	校内研修	3.3	
個人研究	2.8		

3 次学期に向けての取組

- 生徒指導事案にチームで対応することができた。しかし、事後対応が多かったので、積極的な生徒指導を行い、問題の未然防止や早期対応をもっと進めたい。
- 職員数が不足したときのサポート体制や補教体制を練り直し、全校体制で支えることができるようにしていきたい。